

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	公共下水道整備事業(汚水)		担当部署	経済建設部 下水道課		
総合計画体系			根拠法令計画など	都市計画法・下水道法・鳴門市下水道条例		
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成	13年度
政策(中項目)	3	身近に自然を体感できるまち なるど			終期	未定
(小項目)		0				
施策	3	生活排水対策の推進				
基本事業	1	公共下水道事業の推進				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 第1期・第2期事業区域(斎田・南浜・小桑島・大桑島・小桑島・黒崎)の一部						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	下水道の整備を進めることにより、地域の生活環境や公共用水域の水質改善を図る。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名 下水道普及率	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
			7.7	8.3	9.0	9.7	10.4	%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	国庫補助金(社会資本整備総合交付金)を活用して、下水道整備に係る管渠築造工事・舗装復旧工事を実施した。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	整備面積	111.3	121.7	143.1	153.8	164.5	ha
	2							
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	下水道普及率		6.8	7.4	—	—	—	%
	目標達成率(実績/目標)			89.2	—	—	—	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		439,604	398,732	428,996	428,996	428,996	千円
	財源内訳	国	211,812	198,057	203,500	203,500	203,500	
		県	0	0	0	0	0	
		地方債	202,256	205,100	226,700	226,700	226,700	
		その他	10,643	15,791	18,274	18,274	18,274	
		一般財源	14,893	(20,216)	(19,478)	(19,478)	(19,478)	
事業にかかる人件費(人件費内訳の合計)		26,068	26,068	26,068	26,068	26,068	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費(事業費と事業にかかる人件費の合計)		465,672	424,800	455,064	455,064	455,064	千円	

【事務事業名:公共下水道整備事業(汚水)】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	国庫補助金(社会資本整備総合交付金)の内示額を基準とした事業規模にて、下水道整備を進めていく。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	「鳴門市汚水処理構想」及び「鳴門市生活排水対策推進計画」に長期目標を定めている事業である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 生活排水対策の推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>			

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				